

7月12日(金)

前回No. 10でご紹介したゆるキャラ奮闘記の続編です。

自分たちの力でゆるキャラに挑戦しようと思った後、全校生に対して、ある程度のゆるキャラのイメージを伝えながらアイデアを募集しました。私もかけながらどんなアイデアが出てくるのか、とても楽しみにしていました。

数日後、全員から集まり、そっと見せてもらったら1つ1つの作品に個性があり、自分のものが採用されたいという思いがひしひしと伝わってきました。何事にも手を抜かず、一生懸命取り組む姿が小塩江小のすばらしいところですね。実行委員はその作品を児童玄関前に掲示し、投票により一番多く集まった票の作品を小塩江小学校のゆるキャラとすることに決めました。その結果、全体の中で8票と一番多かった児童の作品に決まりました。学校の代表として誇らしげに選んでいるその姿が、とても大きく見えました。この結果に実行委員全員が満足していたと思います。

満足といえ、自分たちで進めた事もあります。私にゆるキャラ作成の適否を問い、どう進めればみんなが納得してくれるだろうと考えながら、最終的に一枚決められたこの挑戦は、実行委員にとって大きな自信となったことでしょう。

数日後、全校生に結果発表をしました。ランチルーム全体が温かい拍手に包まれました。



ゆるキャラ名「ちもみん150(イチマル)」

今年度のテーマ 「挑戦」
～挑戦の分かれ道～